

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376200172
事業所名	グループホーム 稲武の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 小学生との交流会や体験学習の受入れ、また幼児を持つ母親サークルと合同で、ホームにて消防隊員による救命救急講習を行ったり、地域との関わりは活発である。 地元のお祭りの山車や太鼓がホームの庭まで来てくれることは、役員の方々の協力により恒例となっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は、地域住民代表、家族代表、地域包括支援センター職員等の参加の下、2ヶ月ごとに行われている。 地域包括支援センターからは、活動内容や認知症カフェ登録事業等についての説明を受けており、介護についてのアドバイスももらっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市主催の研修や講演会に積極的に参加し、情報交換を行なっている。 市の介護相談員の訪問が毎月あり、意見交換記録を書いてもらい、職員は目を通している。 職員とは違った目線でホームを見てもらい、気付きを報告してもらっている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会が年2回行われており、今年度前期は福祉センターを借りて実施し、「防災についての講座」を社協職員を講師として開催した。 また、回想法を行なった際には、昔を思い出して家族と共に楽しんでもらった。 家族のアンケートからは、家族とホームとの良好な関係がうかがえる。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○		